



令和 7 年 7 月 3 1 日

奈良県田原本町

たわらもと ReBORN プロジェクト始動

町民と事業者とが連携し、地域にかせぐ力を育み持続可能な経済基盤の再構築をはかるため、令和7年4月に「かせぐ地域課」を設置しました。かせぐ地域実現に向け、7 月 31 日に『たわらもと ReBORN プロジェクト』が始動します。

『たわらもと ReBORN プロジェクト』とは、スタートアップを集積し、地域産業との掛け算により新産業を産みだし、その過程で発生する経済効果を得ようとする事業です。田原本町には、人のつながり、既存の産業、優良な農地、大阪・神戸・京都への交通アクセスの良さなど素晴らしい地域資源があります。それらを最大限活かすため「バイオものづくり」をテーマとして産業クラスターをめざします。



インキュベーション施設となる奈良中央信用金庫旧魚町本店

1.対象テーマ :バイオものづくり

バイオものづくりの領域は、奈良先端科学技術大学院大学に加えて、奈良女子大学、奈良県立医科大学など、県内研究機関各所との親和性が高い領域であり、町内のプラスチック射出成型産業などにおける PoC や新規事業開発が可能な領域である。また、関西圏の他エリアが強い医療などの分野を避け、かつ、上流(サイエンス)領域における集積効果の享受が可能です。

※バイオものづくり:遺伝子技術を活用して微生物や動植物等の細胞によって物質を生産すること

2.投資対象

以下のうち2点以上を満たす企業に対して投資する。

- バイオものづくり分野に関する事業
- 田原本町のアクセラレータープログラムに採択を受けた企業
- 田原本町での起業を行った企業
- 田原本町内の企業・機関とオープンイノベーション契約を行っている企業

3.今後10年間の集積目標

- 地域外のスタートアップの集積 10 社
- 地域内起業／新規事業創出数3件
- オープンイノベーション創出数15件

【報道資料】

4.今後のスケジュール

R7.7月31日	官民連携ファンドを組成 (名称:たわらもと ReBORN プロジェクト1号投資事業有限責任組合) 1st クローズ出資者 ・ 奈良中央信用金庫 1億5000万円 ・ ReGACY Innovation Group 株式会社(連携協定事業者)5000万円 ・ 田原本町 1000万円
R7.8月中	県内の経済産業団体等で構成される「なら産地学官連携プラットフォーム」に参加し連携を促進
R7.11月下旬	奈良中央信用金庫旧本店を活用したインキュベーション拠点を開設しオープニングイベント開催
R8.3月まで	アクセラレータープログラムにおいて投資対象候補となるスタートアップを5～6社選定 そのうち1～2社程度に投資を実行
R12.3月まで	以後5年間繰り返し産業集積を目指す

この件に関するお問い合わせ先:産業建設部かせぐ地域課 TEL0744-34-2080